

**令和2年度
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（土木）】**

専門論文試験課題

<課題>

近年、災害が頻発、激甚化していることから、政府は、災害時に人命、経済、暮らしを守り支える重要なインフラの機能を維持できるよう、特に緊急に実施すべきハード・ソフト対策について、3年間集中的に予算を増額することとして、平成30年12月に「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を閣議決定しました。

本県においても、南海トラフ巨大地震の被害が想定され、台風時には、道路の通行止や浸水被害等が発生している状況の中、防災・減災対策は急務であり、3か年緊急対策の下、平成30年度から集中的に取り組んでいますが、まだ十分とは言えません。

そこで、本県の自然環境（地理、地形、気候等）及び社会環境（人口、産業等）の特性を踏まえて、今後、様々な自然災害から県民の安全・安心な暮らしを確保するために、どのような土木施設を対象にどのようなハード対策を実施すべきか、また、どのようなソフト対策に取り組むべきか、土木技術者としてあなたの考えを述べなさい。